

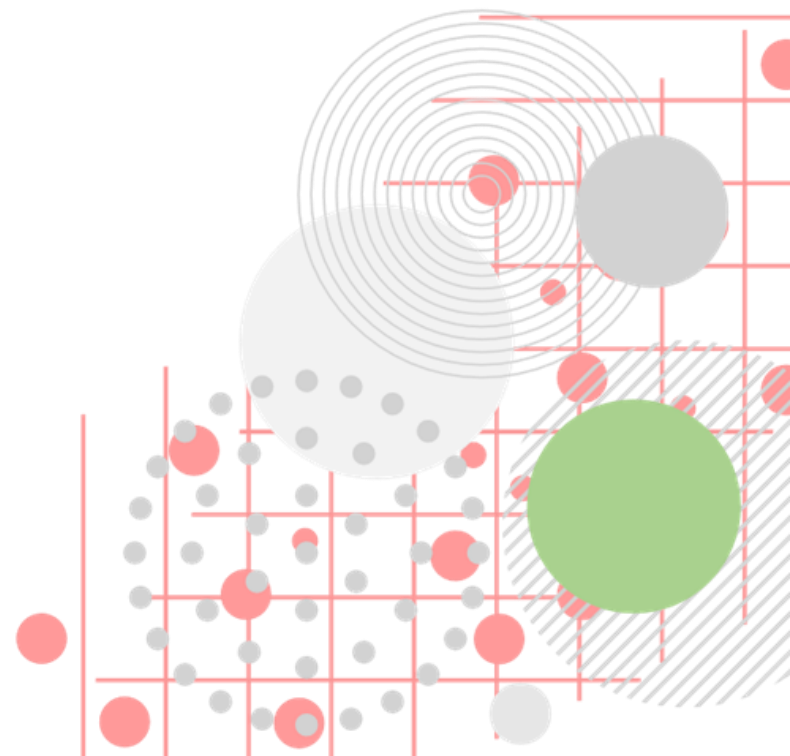
札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会

第9回 総会

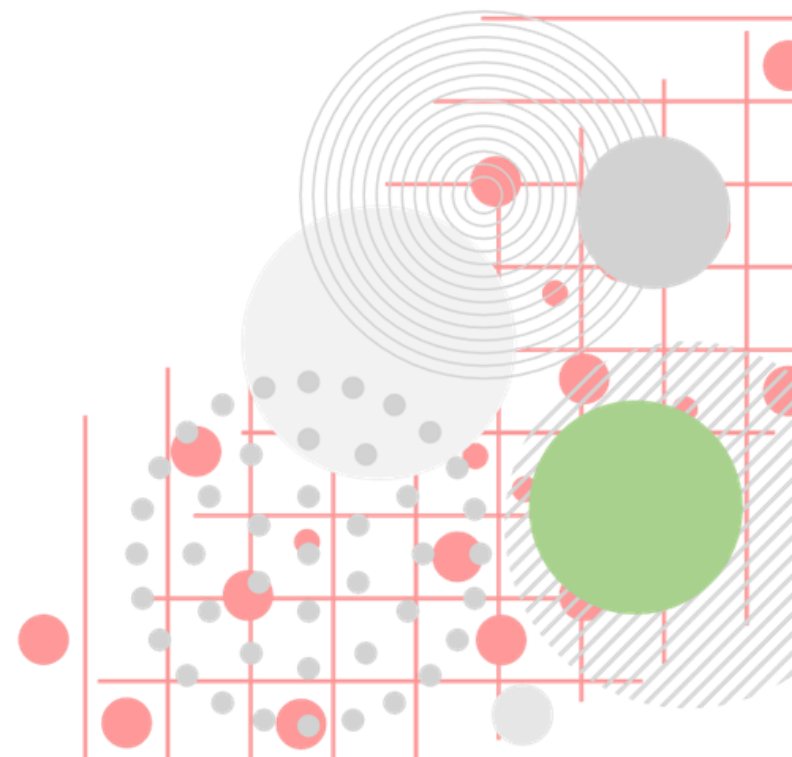
【 本日の議題 】

- ・ 次期運営計画の策定について(2)

令和7年2月28日

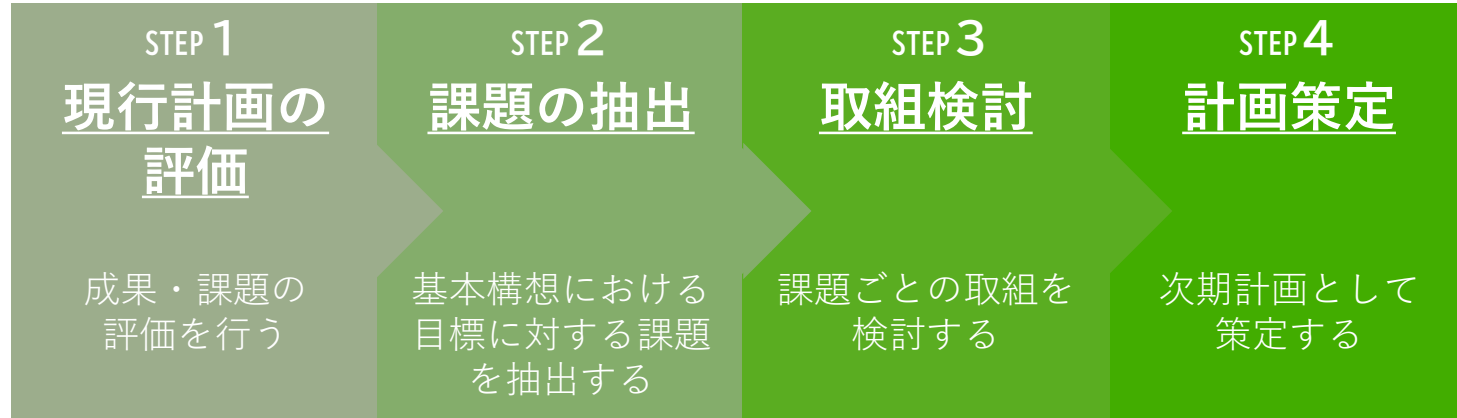


次期運営計画の策定について(2)



次期運営計画の策定について - 策定までの流れ -

【次期運営計画策定の流れ】



【スケジュール】

年度	2024					2025												2026
月	4~6	7~9	10~12	1~3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	4~6	
工程		札幌市火葬場・墓地のあり方推進協議会 ● 第8回 (9/12) ● 第9回 (2/28) ● 第10回 ● 第11回 ● 第12回 検討状況により回数は変動												● 議会報告		★ 計画策定		
		現行計画の評価				課題抽出・取組検討												
					計画案の検討・確定													

【①葬送に対する市民ニーズの把握】

第1次計画の取組

- ・ワークショップ
「生きがい終活のススメ」
「葬送ワークショップ」
- ・各種アンケート調査

第2次計画の取組

同様の取組を継続

- ・各種イベント等でのアンケート調査
- ・定期的なインターネットアンケート調査
・・・等

第1次計画の成果

- ・対話型イベントによる市民の声の収集・深掘り
- ・市民の葬送についての意識を定量的に確認

課題

葬送に対する関心の高まりに伴う市民意識や需要の変化の把握



令和6年度終活ワークショップについて

- タイトル：生きがい終活のススメ
- 開催日：令和6年9月6日（金）～11月19日（火）
※期間中に各区民センターで1回ずつ開催
- 目的：実際に終活に取り組もうとする市民の声を収集し、終活に取り組もうと考える市民の行動を支える情報提供のあり方や行政に期待されている役割を検討する。
- テーマ：「住まい」「葬儀・お墓」

■市民の声（抜粋）

【全般】

- ・市が主催するワークショップなので参加した
- ・終活の手順や業者の見極め方や基準を示してほしい
- ・相談窓口を作してほしい

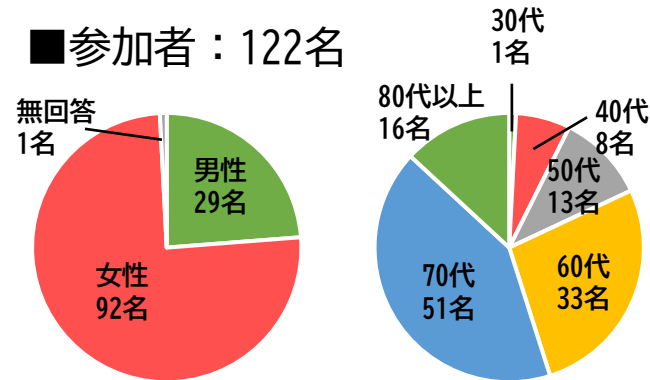
【住まい】

- ・家財整理は進めている
- ・老後の住まいはタイミングや手順が分からない
- ・介護施設見学ツアーを市で開催してほしい

【葬儀・お墓】

- ・葬儀やお墓の生前契約を済ませた
- ・樹木葬や海洋散骨に興味があるが情報が足りない

■参加者：122名



【②葬送に関する情報提供】

第1次計画の取組

- ・ 終活セミナー
- ・ 葬送・終活シンポジウム
- ・ 出前講座
- ・ パネル展
- ・ X (旧Twitter)
- ・ ホームページ
- ・ 啓発動画
- ・ 広報さっぼろ

第1次計画の成果

- ・ 料金制度の見直しに係る市民議論のほか、終活や葬儀社の選び方など関心の高いテーマ、目に触れる機会の少ない棺や旅立ちの衣装等の展示、斎場見学など、様々な手法や各種媒体による情報提供
- ・ 火葬場・墓地の現況や市の取組に対する市民の関心の高まり

課題

- ・ 成果指標への反映には時間をかけて継続的な取り組みが必要
- ・ 市民の求める「信頼性の高い情報」の発信
- ・ 火葬場・墓地施策への市民理解

第2次計画の取組

- ・ 同様の取組を継続

- ・ 各種媒体による啓発、パネル展
- ・ 出前講座、ワークショップ等での対話
・・・等

- ・ 終活関連部局等との連携

- ・ おくやみ窓口での情報提供
・・・等



【◎里塚斎場の建替・改修手法】

第1次計画の取組

- ・ 里塚斎場再整備手法の検討
- ・ 再整備までの混雑緩和策の一つとしてロビーのレイアウト変更

第2次計画の取組

- ・ 整備手法の検討案について地域住民への丁寧な説明
- ・ 事業方式の検討（PFI、指定管理、直営等）
- ・ 整備計画の策定、公表

第1次計画の成果

- ・ 複数の整備手法案について、諸室構成、建設候補地の状況、事業の競争性、概算費用等の面から比較検討

- ・ 隣接地への建替え
- ・ 現地建替え
- ・ 既存建物の改修等

- ・ ロビーのテーブルが満席になる時間帯が減少

課題

- ・ 現施設の老朽化、構造上の問題
- ・ 地域住民の理解



【①火葬場の友引開場】

第1次計画の取組

・ 友引開場調査の実施

- ・ 他都市の先行事例
- ・ 葬祭事業者へのアンケート
・・・等

第2次計画の取組

令和8年度の実施に向けて検討を進めているため、第2次計画には記載なし

第1次計画の成果

- ・ 葬祭事業者の友引開場への需要意識や対応を確認
- ・ 必要経費や火葬需要等の推計

令和6年度
委託業務として
現在実施中



【⑤火葬場予約システムの導入】

第1次計画の取組

- ・火葬場予約システムの導入

第1次計画の成果

- ・到着順から予約制への運用変更
- ・入場等の待ち時間の低減



山口斎場

〒006-0860 札幌市中央区南一条西五丁目200番地
TEL 011-691-3630
FAX 011-691-3644

【本葬場予約システム導入の趣旨】
本葬場予約システムは、火葬場の混雑を緩和し、火葬場の利用を円滑にするためのシステムです。
なお、本葬場予約システムは、個人での予約はできません。予約は、葬儀社を通じて行う必要があります。
【本葬場予約システム】
本葬場予約システムは、葬儀社を通じて予約を行うことができます。予約は、葬儀社を通じて「本葬場予約システム」にて行うことができます。

葬場予約システム

予約状況

火葬場時間	予約状況		予約状況		予約状況	予約状況	予約状況
	予約可能	予約済み	予約可能	予約済み			
09:30-10:00	+	△	+	△	+	△	+
10:00-10:30	+	△	+	△	+	△	+
10:30-11:00	+	△	+	△	+	△	+
11:00-11:30	+	△	+	△	+	△	+
11:30-12:00	+	△	+	△	+	△	+
12:00-12:30	+	△	+	△	+	△	+
12:30-13:00	+	△	+	△	+	△	+
13:00-13:30	+	△	+	△	+	△	+
13:30-14:00	+	△	+	△	+	△	+
14:00-14:30	+	△	+	△	+	△	+
14:30-15:00	+	△	+	△	+	△	+

第2次計画の取組

令和6年3月に導入済みのため第2次計画には記載なし



【⑦火葬場の運営手法の検討】

第1次計画の取組

- ・ 山口斎場第2期事業の運営手法の決定
- ・ 事業者の選定・契約

第1次計画の成果

- ・ 第1期事業の評価や、第2期事業のVFM（財政縮減効果）などの検討
- ・ 第2期事業の事業期間、事業方式（PFIのR0方式）の決定

課題

第2期事業終了後の設備更新を伴う大規模改修の実施方法と事業方式（PFI、指定管理等）

第2次計画の取組

- ・ 第2期事業終了後の機械設備、電気設備、火葬炉の更新を伴う大規模改修方法の検討

- ・ 設備の更新範囲
- ・ 運営しながらの改修方法
・・・等

- ・ 札幌市PPP/PFI優先的検討指針に基づき、PFI事業での実施を優先的に検討



【㊄火葬場の広域利用についての協議】

第1次計画の取組

- ・ 連携中枢都市圏の各市町村との情報共有等
- ・ 広域連携に関する調査研究

第1次計画の成果

- ・ 広域利用に関する検討会議における情報共有
- ・ 連携による火葬場建設・改修費用の縮減の可能性等について調査

課題

大規模修繕、災害時の具体的な連携内容については未定

第2次計画の取組

- ・ 引き続き広域利用について情報共有

- ・ 連携中枢都市圏の市町村との年1回の会議
- ・ 協定等により関係の深い北広島市、石狩市とは、今後の札幌市の火葬場利用の枠組を検討
- ・ 必要に応じて個別会議
- ・ . . . 等

- ・ 大規模修繕、災害時等の協力体制について協議



【⑨火葬場の収入及び施設整備や運用改善に係る費用の見直し】

第1次計画の取組

・火葬場使用料の改定

- ・市民有料化
- ・特別控室の値下げ
- ・・・等

第2次計画の取組

・令和8年度以降の効果検証

- ・収支状況
- ・特別控室の利用率
- ・・・等

第1次計画の成果

- ・火葬場運営の収支改善及び特別控室の利用率向上と混雑緩和に向けた料金制度の設計



【その他の取組】

第1次計画の取組

- ・ 残骨灰及び集塵灰の無害化处理

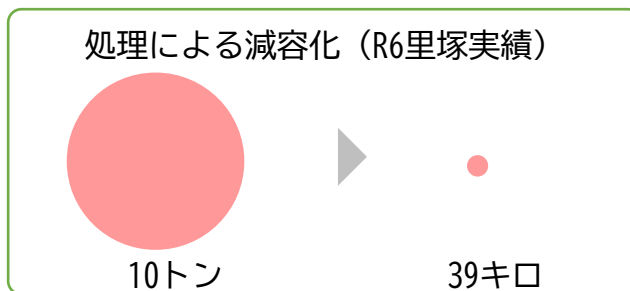
第2次計画の取組

- ・ 既保管分の残骨灰等の計画的な無害化处理

<推定量>
残骨灰：約400t
集塵灰：約45t

第1次計画の成果

- ・ 一連の処理スキームの確立
- ・ 残骨灰槽の長寿命化
- ・ 有価物引取収入の活用



課題

一度に処理するのが困難な多量の残骨灰を保管



【①市営霊園及び旧設墓地の無縁墓への対応】

第1次計画の取組

- ・ 戸籍調査
- ・ 手続き勧奨の通知文送付
- ・ 連絡を促す看板の設置

第1次計画の成果

- ・ 無縁化が疑われる墓が約21%（R2）から約11%（R5）に減少

課題

- ・ 無縁化が疑われる墓は今後も多数発生すると予測されるため継続した対応が必要
- ・ 無縁化を未然に防ぐ更なる対応が必要
- ・ 無縁墓と整理するには民法上の扱い、費用負担などについて慎重な検討が必要

第2次計画の取組

- ・ 割合5%以下を目指して同様の取組を継続
- ・ 相続人がいないなど将来的にお墓の管理が難しい場合は使用者生存のうちの墓じまいを啓発
- ・ 無縁墓の整理について国や他都市の動向を把握し、引き続き検討



【J市営霊園の改修や機能の統廃合】

【K市営霊園の運営手法】

【L合葬墓の運用方法】

第1次計画の取組

- ・管理事務所の建替を検討
- ・新しい合葬墓の整備を検討
- ・里塚霊園内の市道認定未了部分の確定測量の実施
- ・合葬墓の運用方法の検討

第1次計画の成果

- ・新合葬墓・里塚霊園管理事務所建替の基本計画策定に向けた検討
- ・ライフスタイルの多様化を踏まえた合葬墓の利用条件の整理

課題

- ・市営霊園の返還区画数が近年急増傾向にあるなど墓地需要の変化の兆候
- ・市営霊園の利便性向上

第2次計画の取組

- ・新しい合葬墓の整備
- ・新しい利用条件の導入
- ・近年の傾向を踏まえた札幌市全体の墓地需要予測

令和4年度の
第7回墓地部会
で議論

- ・返還区画数の急増
- ・合葬墓や樹木葬等のニーズの増
・・・等

- ・効率的な維持管理・サービス向上を目的とした施設整備・運営手法の検討
- ・改修方針の決定



【①旧設墓地の管理方法】

第1次計画の取組

- ・案内看板の設置
- ・戸籍調査

第2次計画の取組

- ・同様の取組を継続
- ・3霊園を参考にした管理料制度導入の検討
- ・緑地化等の多面的活用に向けた課題整理

第1次計画の成果

- ・無縁が疑われる墓の割合の減少

課題

- ・依然として多数の無縁化が疑われる墓が存在
- ・未許可墓の存在
- ・安定的な維持管理の実現



【④市営霊園の新たな管理料制度】

第1次計画の取組

- ・ 清掃手数料を見直し、新たな管理料制度を導入
- ・ 債権管理体制の構築

第1次計画の成果

- ・ 霊園基金の収支改善に向けた料金制度の設計

第2次計画の取組

- ・ 管理料徴収時に転居等の把握に努め、適切な手続きの案内により無縁化を防止
- ・ 管理料収納率の維持・向上
- ・ 管理料滞納への対応スキーム検討



【◎民間墓地・納骨堂に対する指導等】

第1次計画の取組

- ・ 民間墓地経営者との経営指導会議
- ・ 経営状況報告を活用した調査審議

第2次計画の取組

- ・ 同様の取組を継続

- ・ 民間墓地経営者との経営指導会議
- ・ 経営状況報告を活用した調査審議
- ・・・等

第1次計画の成果

- ・ それぞれの民間墓地が抱える課題の改善
- ・ 経営状況報告の内容に疑義のある納骨堂への指導

課題

- ・ 経営状況報告の内容の疑義が解消されていない納骨堂が存在



次回総会の予定

【開催時期】

- ・ 令和7年4月下旬～5月予定

【予定議題】

- ・ 次期運営計画の策定について(3)



第2次札幌市火葬場・墓地に関する運営計画

1. 計画策定の目的・趣旨

少子高齢化が進み多死社会が訪れることで懸念される「火葬場の混雑」「無縁墓の増加」などの課題に取り組むため、令和2年3月に「札幌市火葬場・墓地のあり方基本構想」、令和4年3月には、構想の取組を具体化した「札幌市火葬場・墓地に関する運営計画」を策定し、市民の意識醸成、多死社会に対応した火葬場、少子高齢社会に対応した墓地の3つの分野毎に着実に取組を進めてきた。

第1次計画の取組により、構想に掲げた課題については改善が進んでいるものの、全ての課題が解決したわけではない。未着手の課題も含め、基本構想に掲げるビジョンの実現に向け、第2次札幌市火葬場・墓地に関する運営計画を策定する。

2. 第1次計画の取組、成果と課題、第2次計画の取組（案）

基本目標①「市民の意識醸成」

第1次計画の取組 (R4.4~R8.3)	第1次計画の成果と課題	第2次計画の取組 (R8.4~R13.3)
④葬送に対する市民ニーズの把握 (継続)		
<ul style="list-style-type: none"> ワークショップ「生きがい終活のススメ」「葬送ワークショップ」 各種アンケート調査(インターネット調査、イベント参加者アンケート等) 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 対話型のイベントによる市民の声の収集・深掘り 参加者から「大変勉強になった」など高い評価 インターネットアンケートにより市民の葬送についての意識を定量的に確認 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 葬送に対する関心の高まりに伴う市民意識や需要の変化の把握 	<ul style="list-style-type: none"> 同様の取組を継続(各種イベント等でのアンケート調査、定期的なインターネットアンケート調査等)
⑤葬送に関する情報提供 (継続)		
<ul style="list-style-type: none"> 終活セミナー 葬送・終活シンポジウム 出前講座 パネル展 X(旧Twitter) ホームページ 啓発動画 広報さっぽろ 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 料金制度の見直しに係る市民議論のほか、終活や葬儀社の選び方など関心の高いテーマ、目に触れる機会の少ない棺や旅立ちの衣装等の展示、斎場見学など、様々な手法や各種媒体による情報提供 火葬場・墓地の現況や市の取組に対する市民の関心の高まり <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 成果指標(葬送に関する行動をしている市民の割合)への反映には時間をかけて継続的な取組が必要 市民の求める「信頼性の高い情報」の発信 火葬場・墓地施策への市民理解 	<ul style="list-style-type: none"> 同様の取組を継続(各種媒体による啓発、パネル展、出前講座、ワークショップ等での対話) 終活関連部局等との連携(おくやみ窓口での情報提供等)

【成果指標・参考指標】

	指標	初期値	現在値	目標値	評価
成果指標	葬送に関する行動をしている市民の割合	38.6% (2020年度)	32.9% (2023年度)	50.0%	B
参考指標	X(旧Twitter) フォロワー数	-	20件 (2024年度)	500件	C
	ホームページ閲覧数	3,347件/年 (2020年度)	11,436件/年 (2023年度)	5,000件	A

基本目標②「多死社会に対応した火葬場」

第1次計画の取組 (R4.4~R8.3)	第1次計画の成果と課題	第2次計画の取組 (R8.4~R13.3)
◎里塚斎場の建替・改修手法 (継続：里塚斎場の再整備)		
<ul style="list-style-type: none"> 里塚斎場再整備手法の検討 再整備までの混雑緩和策の一つとしてロビーのレイアウト変更 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 複数の整備手法案について、諸室構成、建設候補地の状況、事業の競争性、概算費用等の面から比較検討 ロビーのテーブルが満席になる時間帯が減少 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 現施設の老朽化、構造上の問題 地域住民の理解 	<ul style="list-style-type: none"> 整備手法の検討案について地域住民への丁寧な説明 事業方式の検討 整備計画の策定・公表
①火葬場の友引開場		
<ul style="list-style-type: none"> 友引開場調査(他都市の先行事例、葬祭事業者へのアンケート等)の実施 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> アンケートにより葬祭事業者の友引開場への需要意識や対応を確認 必要経費や火葬需要等の推計 	<p>(令和8年度の実施に向けて検討を進めているため、第2次計画には記載なし)</p>
⑥火葬場の予約システムの導入		
<ul style="list-style-type: none"> 火葬場予約システムの導入 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 予約制への運用変更 入場等の待ち時間の低減 	<p>(令和6年3月に導入済みのため、第2次計画には記載なし)</p>
⑦火葬場の運営手法の検討 (新規：山口斎場の大規模改修)		
<ul style="list-style-type: none"> 山口斎場第2期事業の運営手法の決定・事業者の選定・契約 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第1期事業の評価や、第2期事業のVFM(財政縮減効果)などの検討 第2期事業の事業期間、事業方式(PFIのR0方式)の決定 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 第2期事業終了後の設備更新を伴う大規模改修の実施方法と事業方式(PFI、指定管理等) 	<ul style="list-style-type: none"> 第2期事業終了後の機械設備、電気設備、火葬炉の更新を伴う大規模改修方法の検討 札幌市PPP/PFI優先的検討指針に基づき、PFI事業での実施を優先的に検討
◎火葬場の広域利用についての協議 (継続)		
<ul style="list-style-type: none"> 連携中枢都市圏の各市町村との情報共有等 広域連携に関する調査研究 	<p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 広域利用に関する検討会議における情報共有 連携による火葬場建設・改修費用の縮減の可能性等について調査 <p>【課題】</p> <ul style="list-style-type: none"> 大規模修繕、災害時の具体的な連携内容については未定 	<ul style="list-style-type: none"> 引き続き広域利用について情報共有 大規模修繕、災害時等の協力体制について協議



第2次札幌市火葬場・墓地に関する運営計画

第1次計画の取組 (R4.4~R8.3)	第1次計画の成果と課題	第2次計画の取組 (R8.4~R13.3)
⑩火葬場の収入及び施設整備や運用改善に係る費用の見直し		(継続)
<ul style="list-style-type: none"> 火葬場使用料の改定(市民有料化、特別控室値下げ) 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 火葬場運営の収支改善及び特別控室の利用率向上と混雑緩和に向けた料金制度の設計 	<ul style="list-style-type: none"> 令和8年度以降の効果検証(特別控室利用率)
その他の取組		(新規: 残骨灰等の無害化処理)
<ul style="list-style-type: none"> 残骨灰及び集塵灰の無害化処理 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 一連の処理スキームの確立 残骨灰槽の長寿命化 有価物引取収入の活用 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 一度に処理するのが困難な多量の残骨灰を保管 	<ul style="list-style-type: none"> 既保管分の残骨灰等の計画的な無害化処理

【成果指標・参考指標】

	指標	初期値	現在値	目標値	評価
成果指標	火葬場入場前の車内待ち時間の抑制	64分 (2020年度)	30分以内 (2024年度)	30分	A
参考指標	里塚斎場の整備計画策定	- (2020年度)	検討中 (2024年度)	計画策定	B
	友引開場の実施	- (2020年度)	検討中 (2024年度)	開場	B
	予約システムの導入	- (2020年度)	導入済 (2024年度)	導入	A
	山口斎場の時期運営手法の決定及び事業者選定・契約	- (2020年度)	選定中 (2024年度)	選定・契約	B
	さっぽろ連携中枢都市圏の各市町村との協議・情報共有の実施	- (2020年度)	実施 (2024年度)	実施	A
	料金体系の見直し	- (2020年度)	検討中 (2024年度)	新料金体系の施行	B

基本目標③「少子高齢社会に対応した墓地」

第1次計画の取組 (R4.4~R8.3)	第1次計画の成果と課題	第2次計画の取組 (R8.4~R13.3)
①市営霊園及び旧設墓地の無縁墓への対応		(継続)
<ul style="list-style-type: none"> 戸籍調査 手続き勧奨の通知文送付 連絡を促す看板の設置 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 無縁化が疑われる墓が約21% (R2) から約11% (R5) に減少 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 無縁化が疑われる墓は今後も多数発生すると予測されるため継続した対応が必要 無縁化を未然に防ぐ更なる対応が必要 無縁墓と整理するには民法上の扱い、費用負担などについて慎重な検討が必要 	<ul style="list-style-type: none"> 割合5%以下を目指して同様の取組を継続 相続人がいないなど将来的にお墓の管理が難しい場合は使用者生存のうちの墓じまいを啓発 無縁墓の整理について国や他都市の動向を把握し引き続き検討

第1次計画の取組 (R4.4~R8.3)	第1次計画の成果と課題	第2次計画の取組 (R8.4~R13.3)
①市営霊園の改修や機能の統廃合		(継続: 市営霊園の運営・改修・機能の統廃合)
<ul style="list-style-type: none"> 市営霊園の運営手法 合葬墓の運用方法 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 新合葬墓・里塚霊園管理事務所建替の基本計画策定に向けた検討 ライフスタイルの多様化を踏まえた合葬墓の利用条件の整理 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 市営霊園の返還区画数が近年急増傾向にあるなど墓地需要の変化の兆候 市営霊園の利便性向上 	<ul style="list-style-type: none"> 新しい合葬墓の整備 新しい利用条件の導入 近年の傾向を踏まえた札幌市全体の墓地需要予測 効率的な維持管理・サービス向上を目的とした施設整備・運営手法の検討 改修方針の決定
⑭旧設墓地の管理方法		(継続)
<ul style="list-style-type: none"> 案内看板の設置 戸籍調査 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 無縁が疑われる墓の割合の減少 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 依然として多数の無縁化が疑われる墓が存在 未許可墓の存在 安定的な維持管理の実現 	<ul style="list-style-type: none"> 同様の取組を継続 3霊園を参考にした管理料制度導入の検討 緑地化等の多面的活用に向けた課題整理
⑮市営霊園の新たな管理料制度		(継続)
<ul style="list-style-type: none"> 清掃手数料を見直し、新たな管理料制度を導入 債権管理体制の構築 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> 霊園基金の収支改善に向けた料金制度の設計 	<ul style="list-style-type: none"> 管理料徴収時に転居等の把握に努め、適切な手続きの案内により無縁化を防止 管理料収納率の維持・向上 管理料滞納への対応スキーム検討
⑯民間墓地・納骨堂に対する指導等		(継続)
<ul style="list-style-type: none"> 民間墓地経営者との経営指導会議 経営状況報告を活用した調査審議 	【成果】 <ul style="list-style-type: none"> それぞれの民間墓地が抱える課題の改善 経営状況報告の内容に疑義のある納骨堂への指導 【課題】 <ul style="list-style-type: none"> 経営状況報告の内容の疑義が解消されていない納骨堂が存在 	<ul style="list-style-type: none"> 同様の取組を継続

【成果指標・参考指標】

	指標	初期値	現在値	目標値	評価
成果指標	無縁墓及び無縁化疑いの墓の割合	21% (2021年度)	11% (2024年度)	13%	A
参考指標	改修方針の決定(市営霊園)	- (2021年度)	検討中 (2024年度)	方針決定	B
	運営手法の決定(市営霊園)	- (2021年度)	検討中 (2024年度)	決定	C
	新增設した合葬墓の運用	- (2021年度)	検討中 (2024年度)	新しい運用の決定	B
	旧設墓地の管理料制度導入可否の決定	- (2021年度)	検討中 (2024年度)	決定	C
	市営霊園の新管理料制度の決定	- (2021年度)	決定 (2024年度)	決定	B
	審議会において経営状況を調査審議した民間墓地・納骨堂の数	- (2021年度)	4件 (2024年度)	4件	A